

YAESU
The radio

FT2D

**MAIN/SUB ファームウェア
アップデートマニュアル**

八重洲無線株式会社

重要

- 本ソフトウェアは、FT2D の日本国内向け仕様のアップデートファームウェアです。
- 日本国内向け仕様の FT2D のみ使用できます。
- 海外仕様の FT2D シリーズには使用できません。
- 本ソフトウェアをダウンロードされる前に、「ご利用上の注意」を必ずお読みのうえ、内容をご確認いただいたうえで、ダウンロードを行ってください。
- 本ソフトウェアをダウンロードまたはインストールされた場合は、「ご利用上の注意」に同意いただいたものとみなします。

ご利用上の注意

- 本ソフトウェアの使用は、すべてお客様の責任において行ってください。本ソフトウェアを使用する事により、お客様に損害が生じたとしても、弊社は一切の責任を負わないものとします。
- 本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに付属されているマニュアル等の著作権、その他のいかなる知的財産権も、すべて八重洲無線株式会社に帰属します。
- 本ソフトウェアの改修、変更、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル等の行為を禁止します。また、ダウンロードされたファイルの再配布、他メディアへの転載、販売等も禁止します。
- ダウンロードしたファイルは、個人的使用以外にはお使いになれません。
- お客様ご自身でアップデート作業が出来ない場合は、販売店または、当社カスタマーサポート (0120-456-220) までご相談下さい。

バージョンアップ対象製品

バージョンアップの対象となる無線機と、アップデート後のバージョンは下記の通りです。

無線機：FT2D（無線機本体）

仕向地：日本向け（JPN）

バージョン：

メインファームウェア：1.04

サブファームウェア：1.01

注 意

書き込みする前に、お客様の無線機の機種（Model）および仕向地（Type）を必ずご確認ください。誤って、異なる機種や仕向地のファームウェアを書き込んでしまうと、無線機が正常に動作しなくなるばかりでなく、故障の原因にもなりますので、ご注意ください。

CAUTION

Please be sure to confirm the model and the destination (Type) of your transceiver before writing firmware to it. Writing incorrect firmware to the transceiver may cause abnormal operation or failure.

商標

Microsoft[®]、Windows[®]、Windows Vista[®]、Windows[®] 7、Windows[®] 8、Windows[®] 8.1、Windows[®] 10 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

システム要件 (動作環境)

このプログラムを使用するためには、下記の環境を持つパソコンおよび接続ケーブルが必要です。

オペレーティングシステム (OS)

- Microsoft® Windows® 10 (32 ビット /64 ビット)
- Microsoft® Windows® 8.1 (32 ビット /64 ビット)
- Microsoft® Windows® 8 (32 ビット /64 ビット)
- Microsoft® Windows® 7 (32 ビット /64 ビット、Service Pack 1 以降)
- Microsoft® Windows Vista™ (Service Pack 2 以降)

CPU

オペレーティングシステム (OS) のシステム要件を満たす性能を持つ CPU

RAM (システムメモリ)

オペレーティングシステム (OS) のシステム要件を満たす容量以上の RAM (システムメモリ)

HDD (Hard Disk)

オペレーティングシステム (OS) のシステム要件を満たす容量以上の HDD (ハードディスク)

なお、OS が動作する為に必要な空き容量とは別に、プログラムを実行する為に、約 50MByte 以上の空き容量が必要です。

ポート

USB インターフェース (USB ポート)

ファームウェアアップデートの概要

ファームウェアアップデートは、以下の順番で実行します。

1. Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 の準備 (☞ P.4)
2. USB ドライバーと Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable のインストール (☞ P.7)
3. ファームウェアのアップデート (☞ P.16)

Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 の準備

FT2D のファームウェアアップデートには、Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 が必要です。ご使用の Windows に応じて、以下の手順を実行してください。

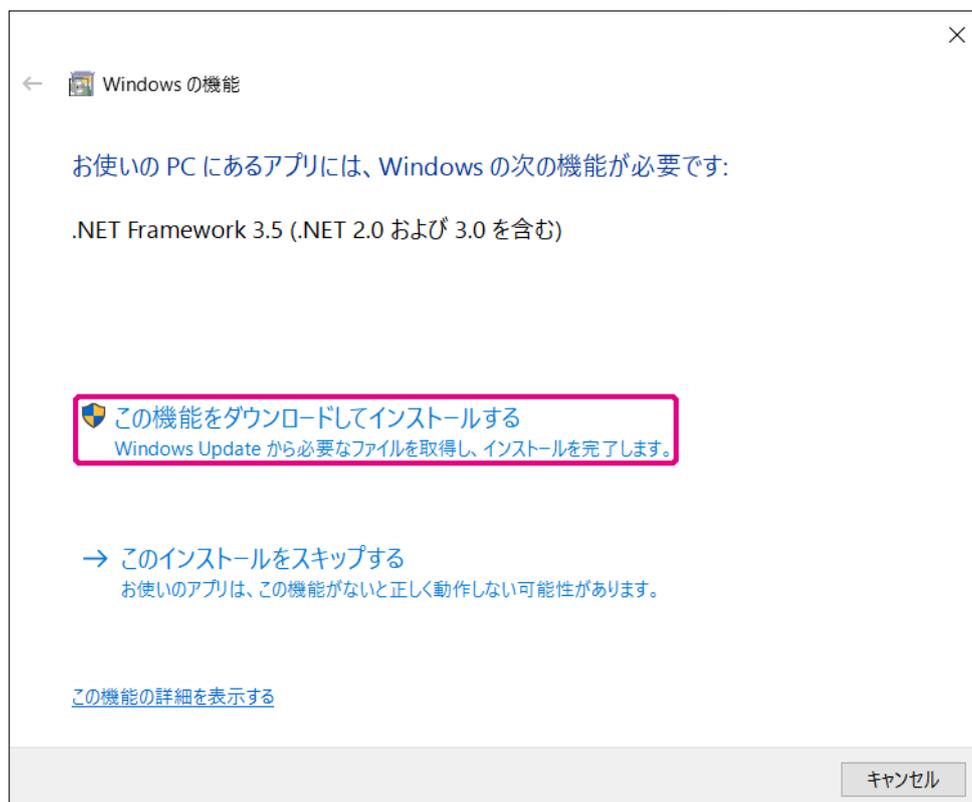
Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows Vista の場合

- ※ 以下の手順は、初回のみ必要です。Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 がインストールされている場合、以下の手順は不要です。
 - ※ 以下の手順は、Windows 10 の操作を例にして説明しています。
1. Web ブラウザで「<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=22>」を開いて[ダウンロード] ボタンをクリックし、画面の指示に従って「dotnetfx35setup.exe」をダウンロードします。
 2. ダウンロードした「dotnetfx35setup.exe」を実行します。
「ユーザー アカウント制御」画面が表示されます。
 3. [はい] ボタンをクリックします。



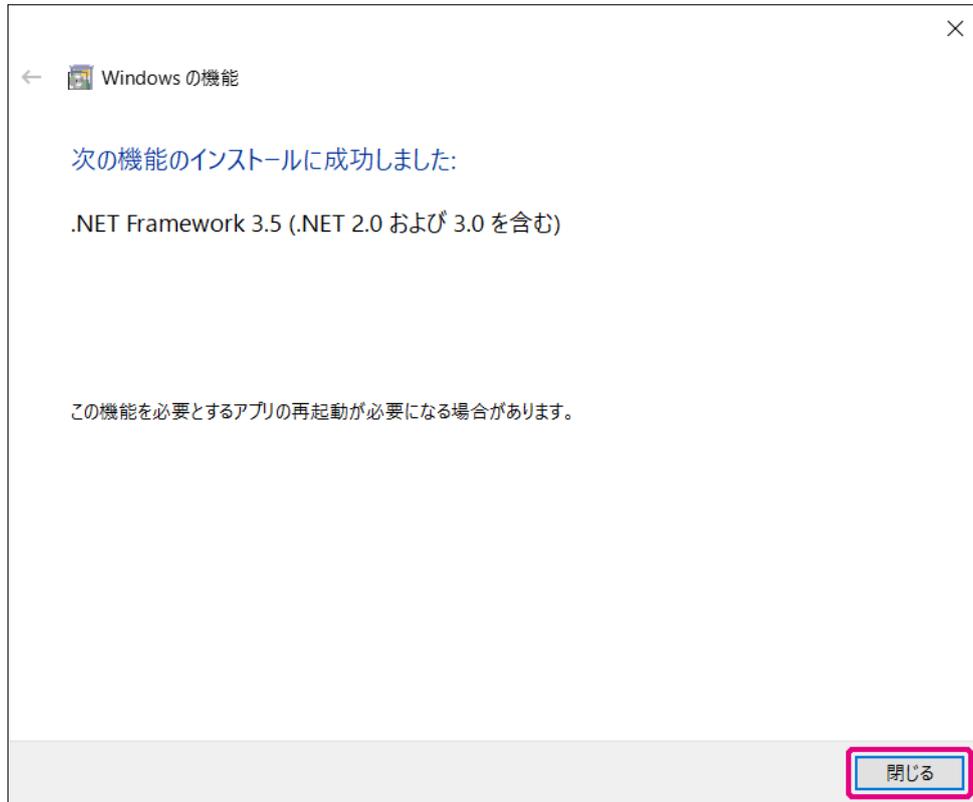
「Windows の機能」画面が表示され、「お使いの PC にあるアプリには、Windows の次の機能が必要です : 」と表示されます。

4. [この機能をダウンロードしてインストールする] をクリックします。



必要なファイルがダウンロードされ、Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 がインストールされます。インストールが完了すると、「Windows の機能」画面に「次の機能のインストールに成功しました:」と表示されます。

5. [閉じる] ボタンをクリックします。

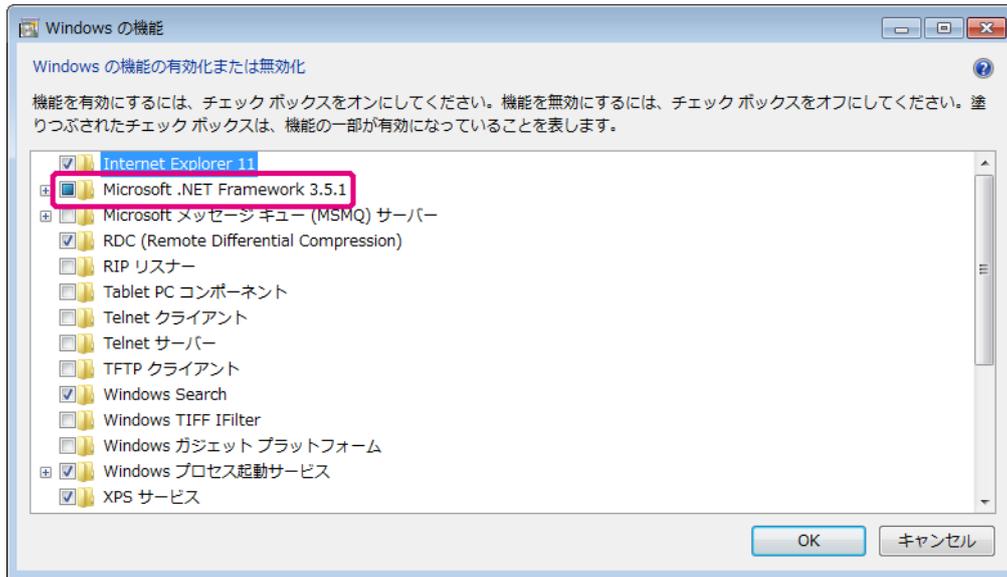


Windows 7 の場合

Windows 7 には、初期状態で Microsoft .NET Framework 3.5.1 がインストールされています。以下の手順で、Microsoft .NET Framework 3.5.1 が有効化されていることを確認してください。

1. [スタート] > [コントロールパネル] をクリックします。
「コントロールパネル」が表示されます。
2. [プログラム] をクリックします。
「プログラム」が表示されます。
3. [プログラムと機能] をクリックします。
「プログラムと機能」が表示されます。
4. [Windows の機能の有効化または無効化] をクリックします。
「Windows の機能」画面が表示されます。

5. 「Microsoft .NET Framework 3.5.1」のチェックボックスが以下の画面のように表示されていることを確認し、[キャンセル] ボタンをクリックします。
チェックボックスが空欄の場合は、チェックボックスをクリックし、[OK] ボタンをクリックします。



USB ドライバーと Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable インストール

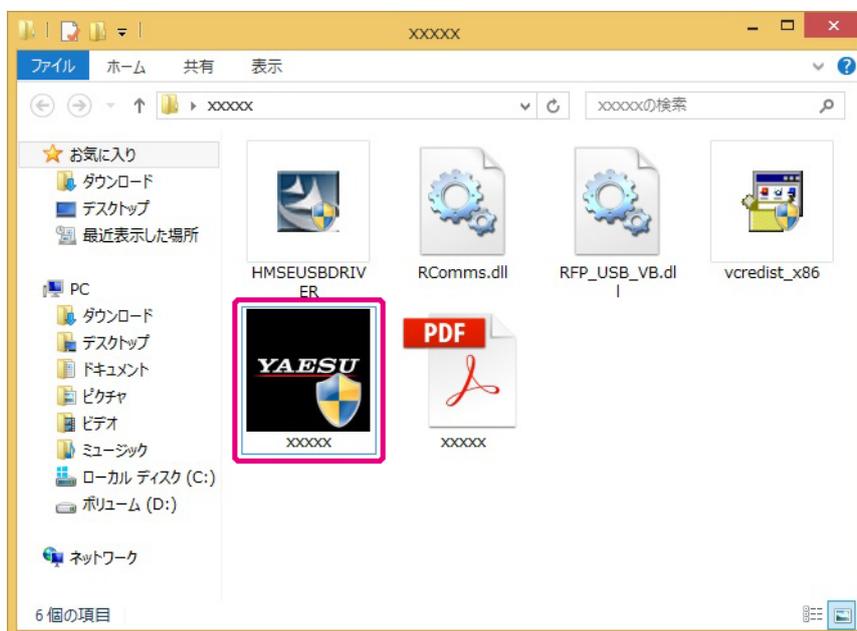
ダウンロードした zip ファイルを解凍し、「YAESU Firmware Update Program」を起動して USB ドライバーをインストールします。

USB ドライバーのインストールが完了した後、「Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable」をインストールします。

※ 以下の手順は、「メインファームウェア」と「サブファームウェア」のどちらで実行しても構いません。インストールされる USB ドライバーは同じです。ここでは例として「メインファームウェア」の「YAESU Firmware Update Program」を使用した操作で説明します。

※ 以下の手順は、初回のみ必要です。USB ドライバーがインストールされている場合、以下の手順は不要です。

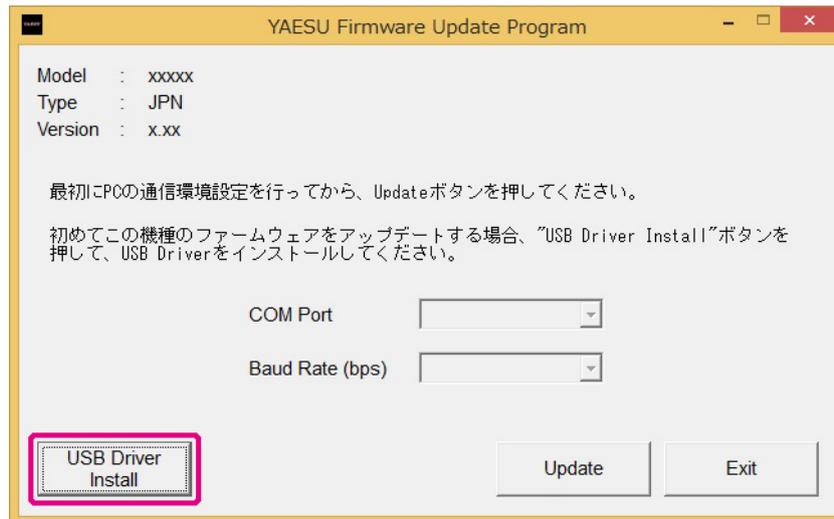
1. ダウンロードした zip ファイルを解凍します。
展開先のフォルダが自動的に開きます。
2. 「FT2D_MAIN_verXXX(JPN).exe」(YAESU アイコン) をダブルクリックします。
※「XXX」はバージョン番号です。



※「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、[インストール] ボタンをクリックします。

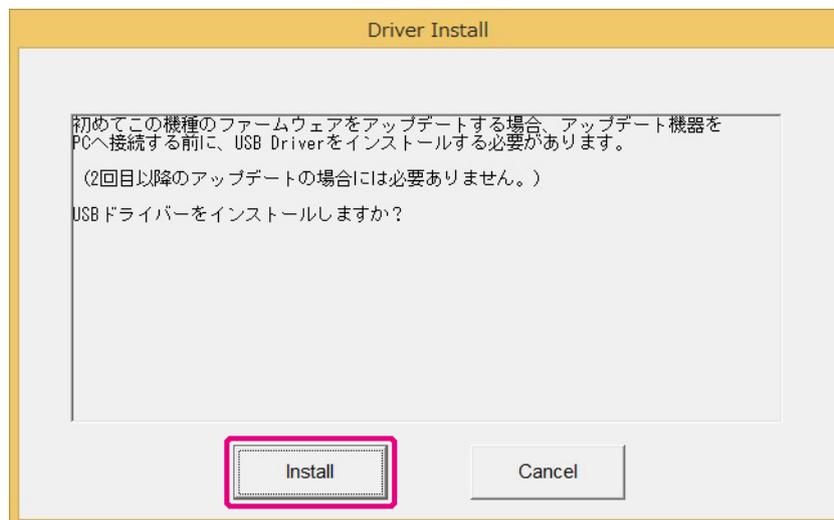
「YAESU Firmware Update Program」が起動します。

3. [USB Driver Install] ボタンをクリックします。



[Driver Install] 画面が表示されます。

4. [Install] ボタンをクリックします。

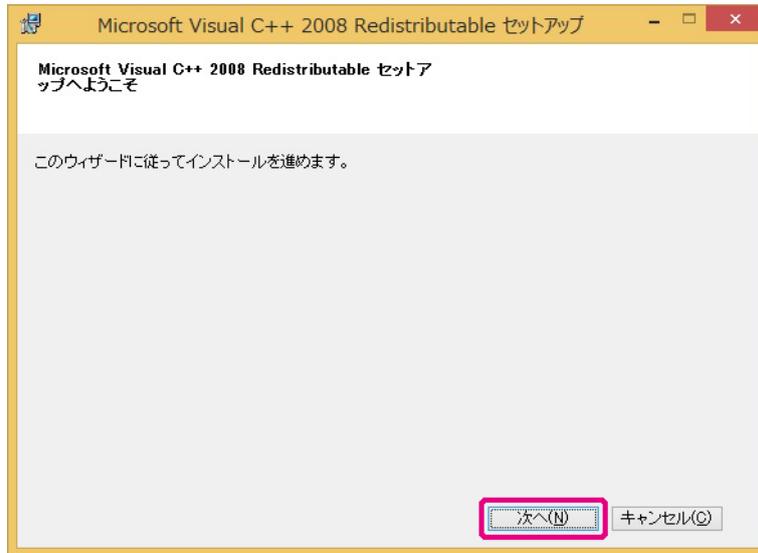


※ 「Windows セキュリティ」画面が表示された場合は、[インストール] ボタンをクリックしてください。USBドライバーがインストールされ、「Driver Install」画面に「USB Driver Loading...」が点滅表示されます。



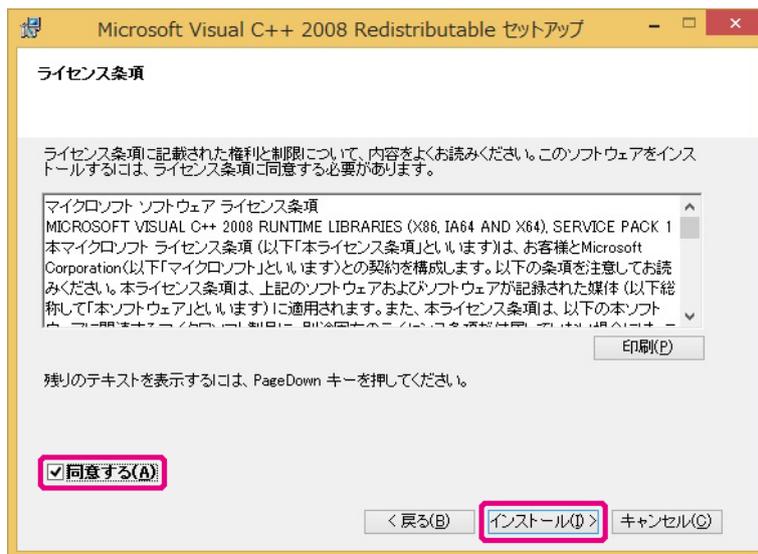
しばらく待つと、「Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable セットアップ」画面が表示されます。

5. [次へ] ボタンをクリックします。



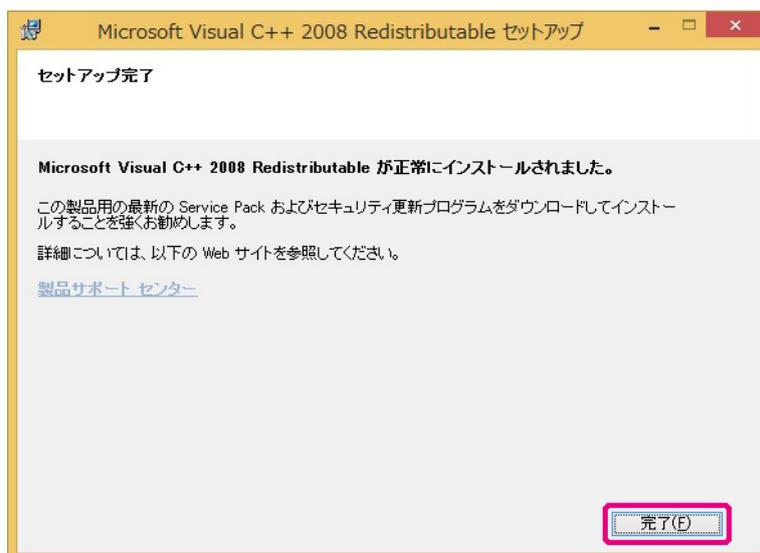
「ライセンス条項」が表示されます。

6. [同意する] チェックボックスをチェックし、[インストール] ボタンをクリックします。



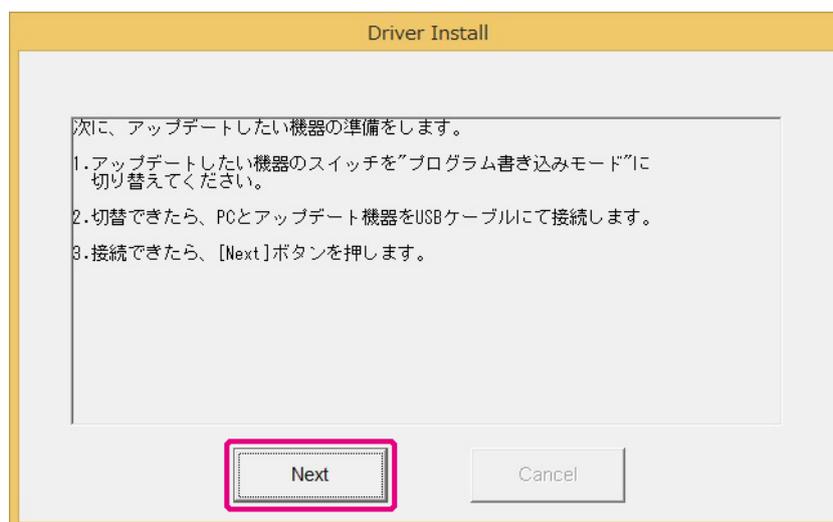
Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable がインストールされます。インストールが完了すると、「Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable セットアップ」画面に「セットアップ完了」と表示されます。

7. [完了] ボタンをクリックします。



YAESU Firmware Update Program の「Driver Install」画面に戻ります。

8. [Next] ボタンをクリックします。



「YAESU Firmware Update Program」画面に戻ります。

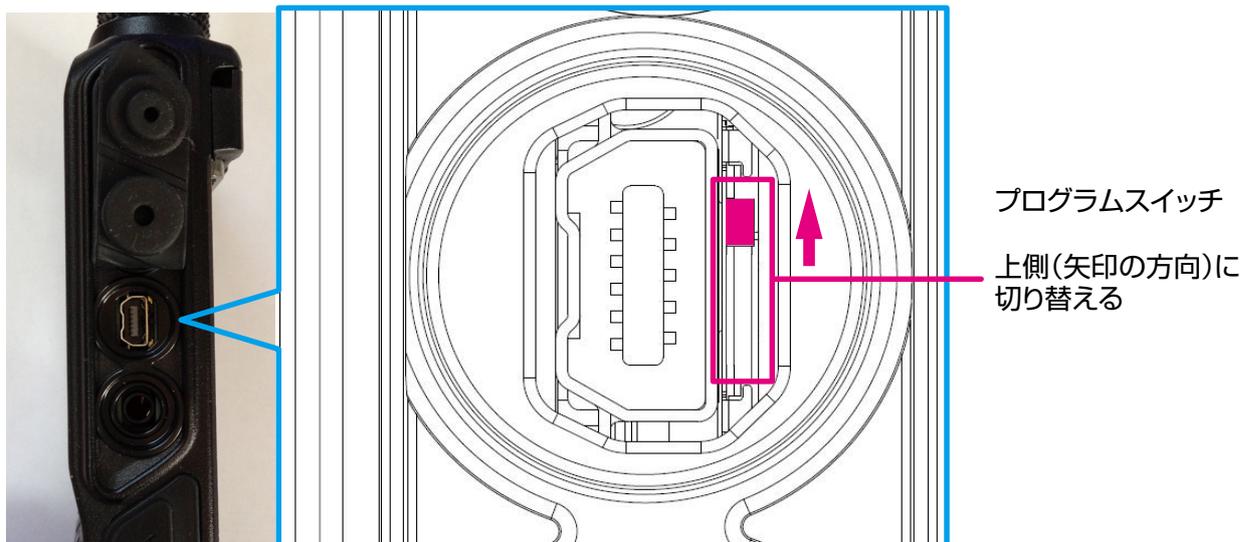
「ファームウェアのアップデート」(P.16) の手順 4. 以降を実行し、ファームウェアをアップデートしてください。

USB ドライバーの確認と更新について

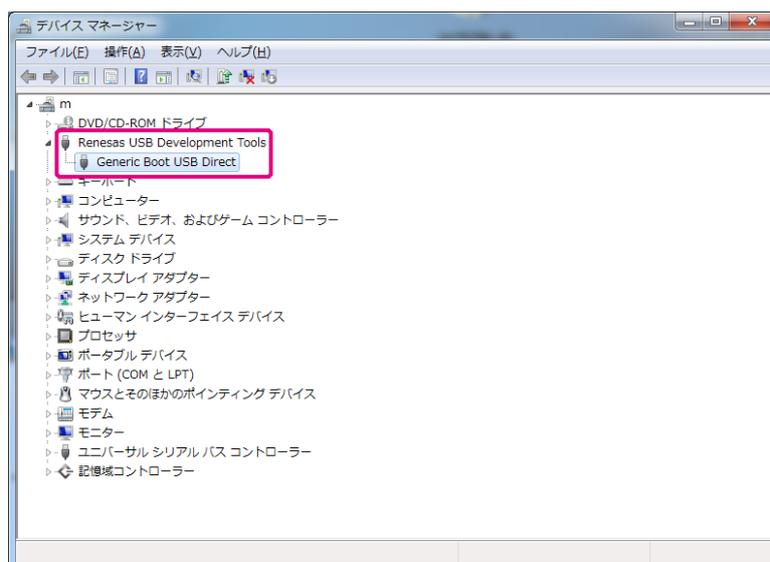
USB ドライバーが正しくインストールされているかを確認します。

1. FT2D の電源が入っている場合は、を 1 秒以上押して電源を切ります。
2. 本体からバッテリーを外します。
3. FT2D 本体右側側面の DATA 端子横にあるプログラムスイッチを、細いピン先などで“上”側（プログラム書き込みモード）に切り替えます。
4. FT2D の DATA 端子とパソコンの USB 端子を付属のケーブルで接続します。

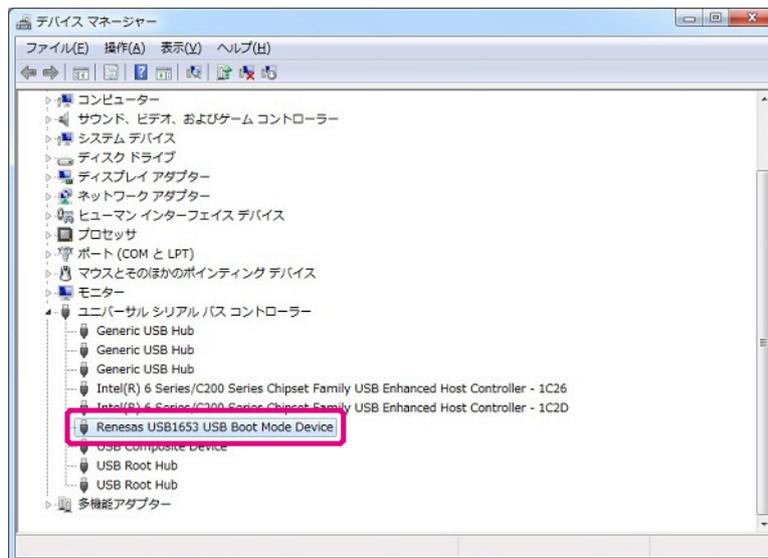
注意：FT2D とパソコンを付属のケーブルで接続していないと、デバイスマネージャー内にドライバーが表示されません。



5. AC アダプターをコンセントに接続し、コネクターを FT2D の EXT DC IN 端子に接続します。
6. パソコンのデバイスマネージャーを開きます。
ドライバー(Renesas USB Development Tools 内の Generic Boot USB Direct)がインストールされている場合は、正常にインストールされています。



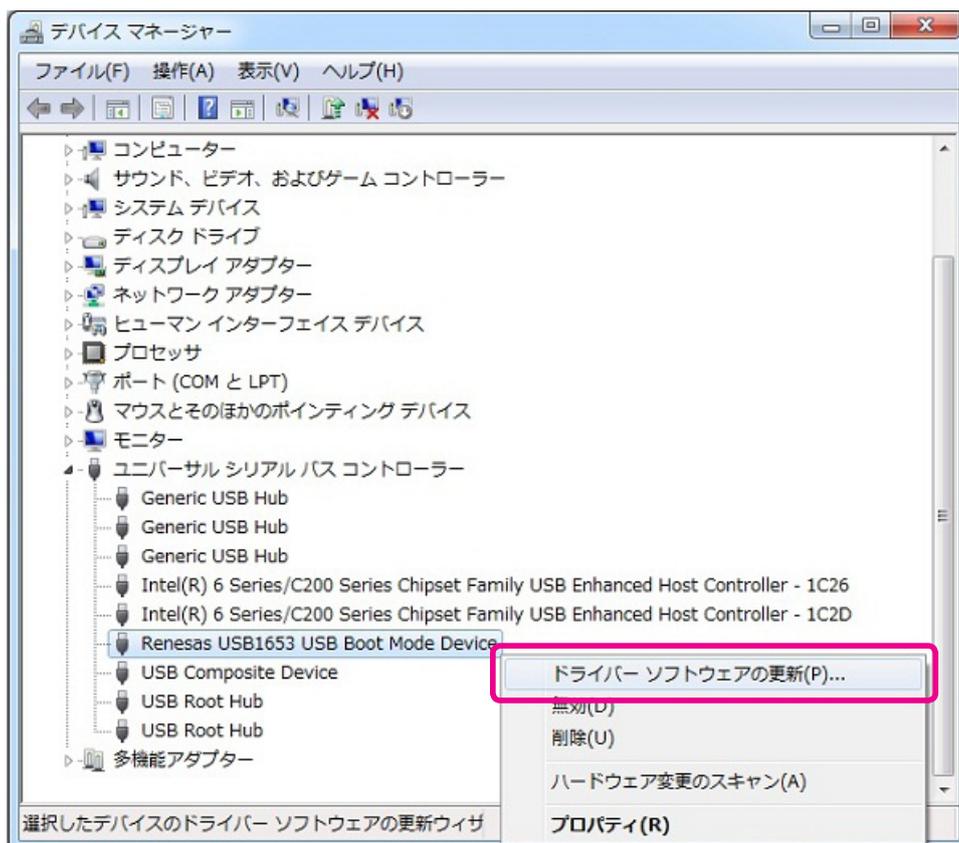
7. 次ページの画面のように、[ユニバーサル シリアル バス コントローラー] 内に「Renesas USB1653 USB Boot Mode Device」がインストールされている場合は、パソコンがドライバーを誤認識していますので、次ページからの“USB ドライバーを誤認識している場合”を参照し、ドライバーの更新を行ってください。



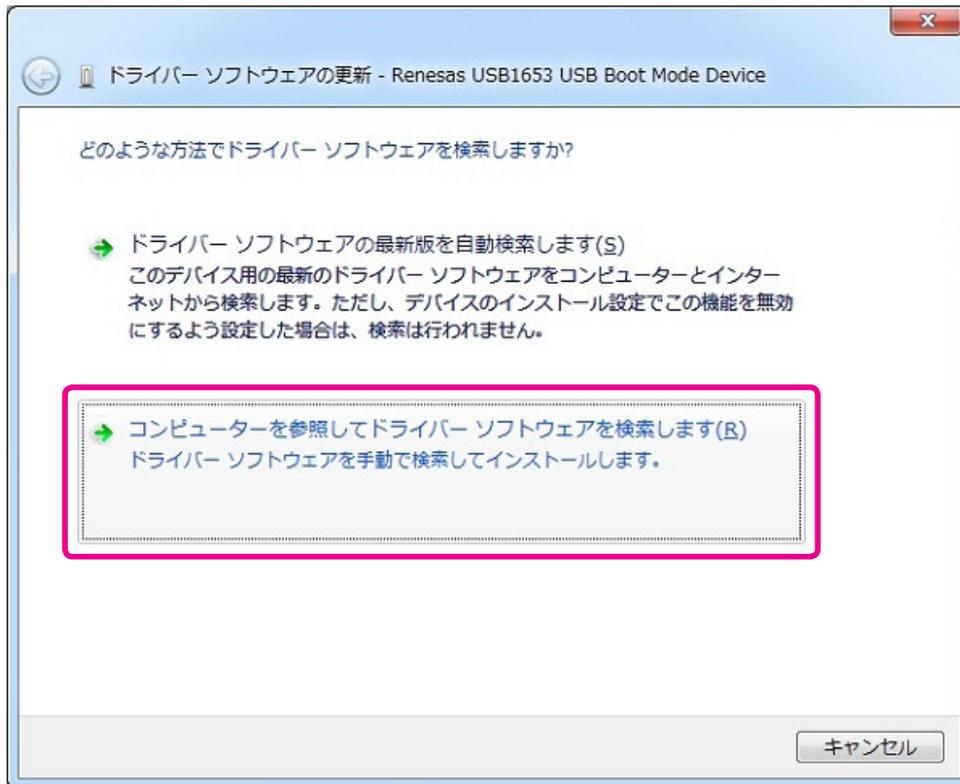
USB ドライバーを誤認識している場合

パソコンのデバイスマネージャーを開きます。

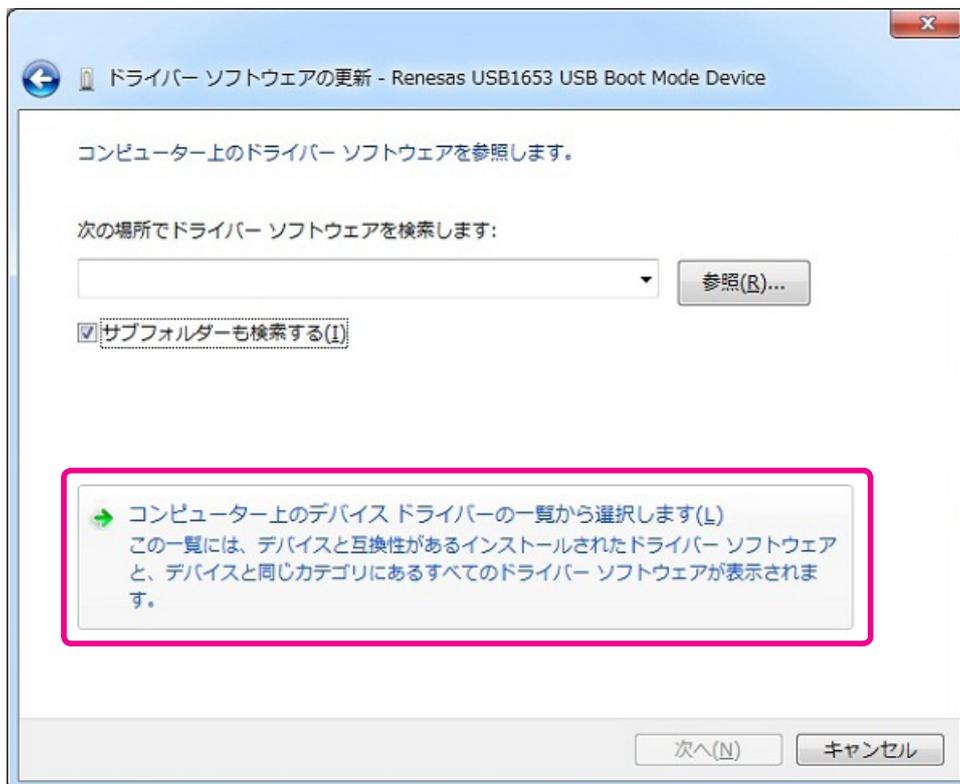
ユニバーサル シリアル バス コントローラー内にある「Renesas USB1653 Boot Mode Device」を選択し、マウスで右クリックをすると下の画面が表示されますので [ドライバーソフトウェアの更新] をクリックします。



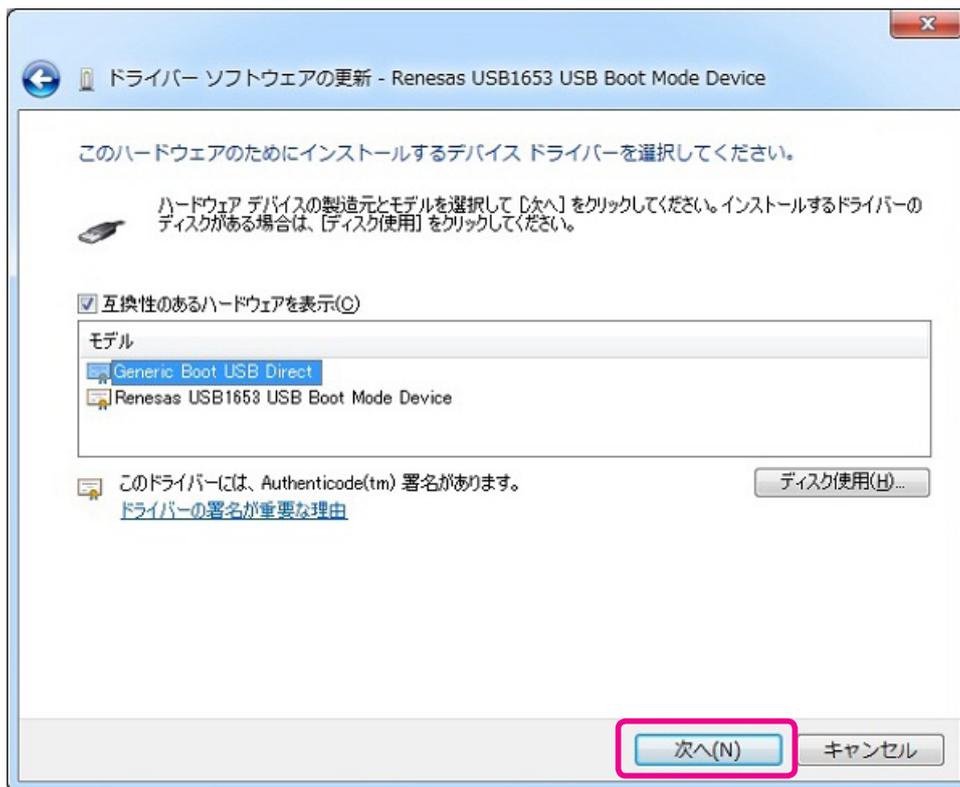
[コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックします。



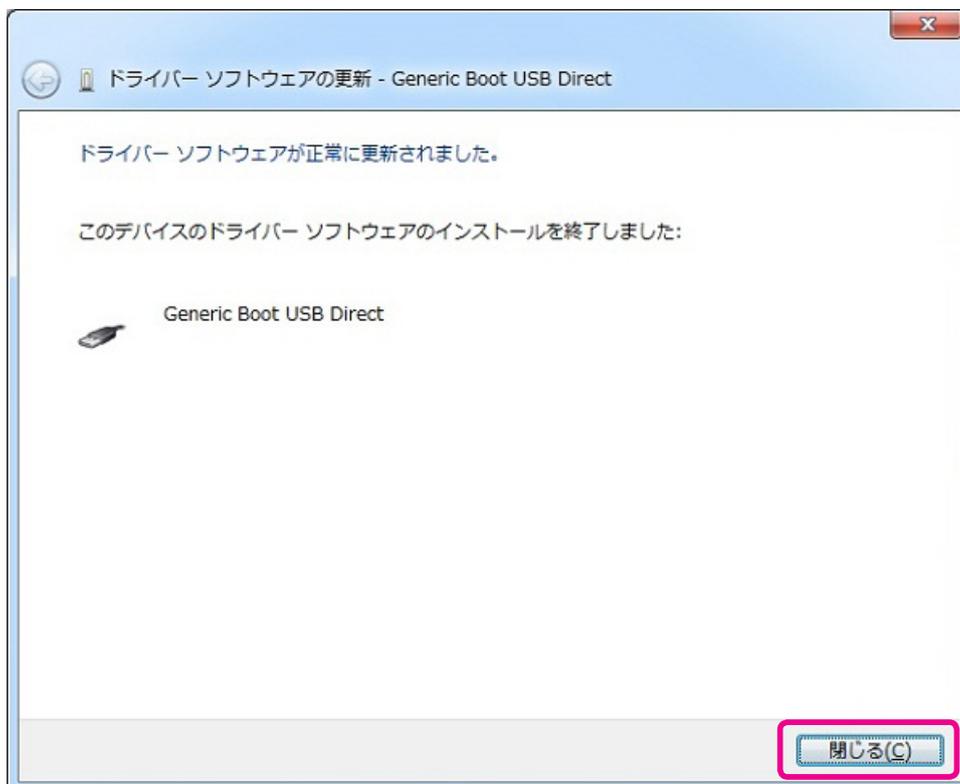
[コンピューター上のデバイス ドライバーの一覧から選択します] をクリックします。



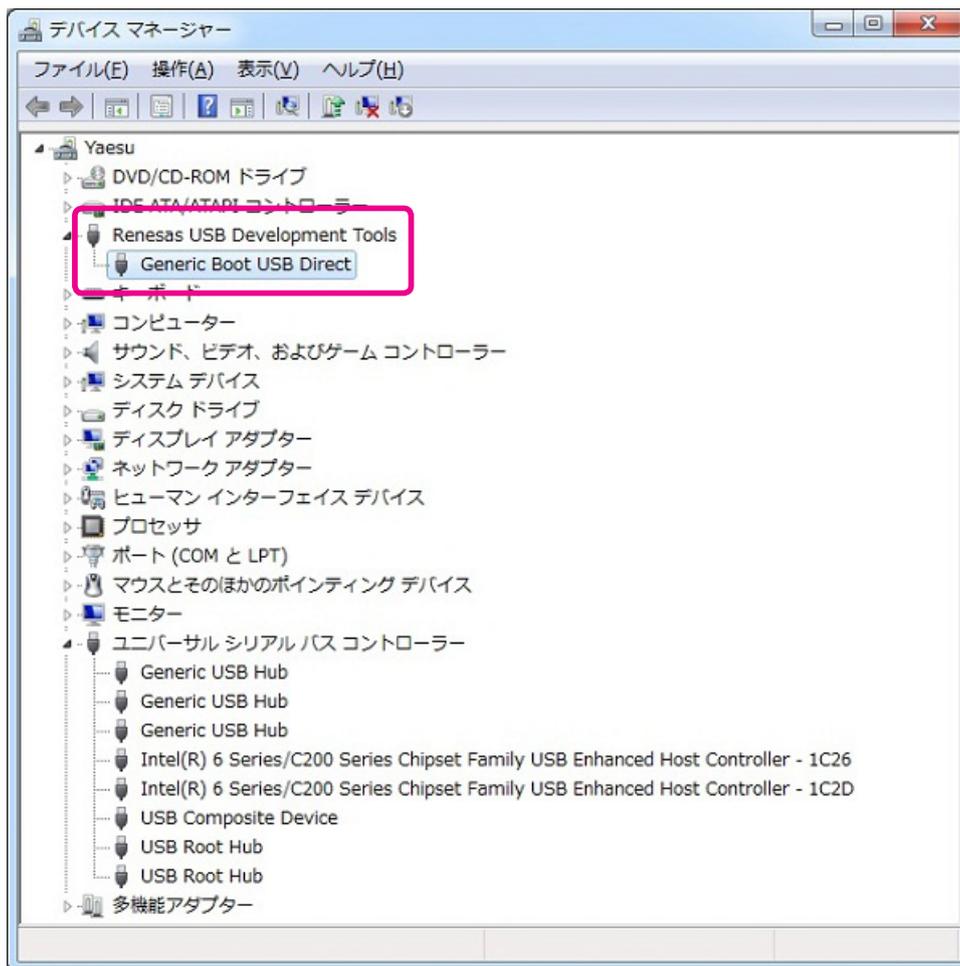
[互換性のあるハードウェアを表示]にチェックを入れて、モデル内にある「Generic Boot USB Direct」を選択し、[次へ]をクリックします。



下のような画面が表示されたら [閉じる] をクリックします。



パソコンのデバイスマネージャーを開き、下の画面のように Renesas USB Development Tools 内に「Generic Boot USB Direct」が表示されていれば、ドライバーの更新は正常に行われました。



以上でドライバーの更新作業は終了です。

ファームウェアのアップデート

注意

アップデート終了後に、FT2D をオールリセットする必要があります。オールリセットを行うと、メモリー内容や設定内容が全て工場出荷時の状態に戻りますので、アップデートを行う前に、これらのデータは必ず紙などに記録するか、microSD メモリカードにバックアップしてください。microSD メモリカードへのバックアップについては、『FT2D 取扱説明書』を参照してください。

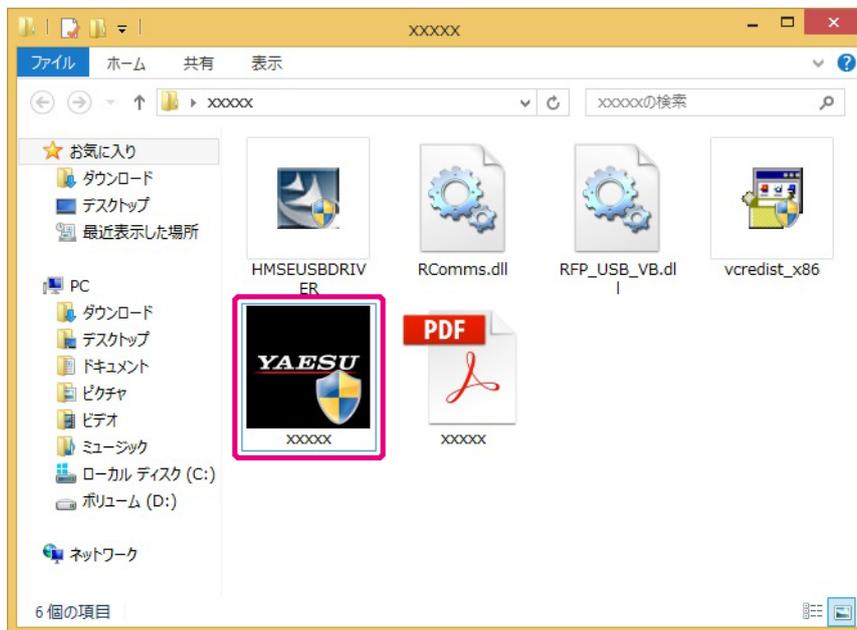
FT2D のファームウェアのアップデートを実行します。

※ 以下の手順では、「メインファームウェア」を例として説明しています。

※ 「サブファームウェア」のアップデートも、同様の手順で行ってください。

1. ダウンロードした zip ファイルを解凍します。
展開先のフォルダが自動的に開きます。
2. 「FT2D_MAIN_verXXX(JPN).exe」(YAESU アイコン) をダブルクリックします。
※「XXX」はバージョン番号です。

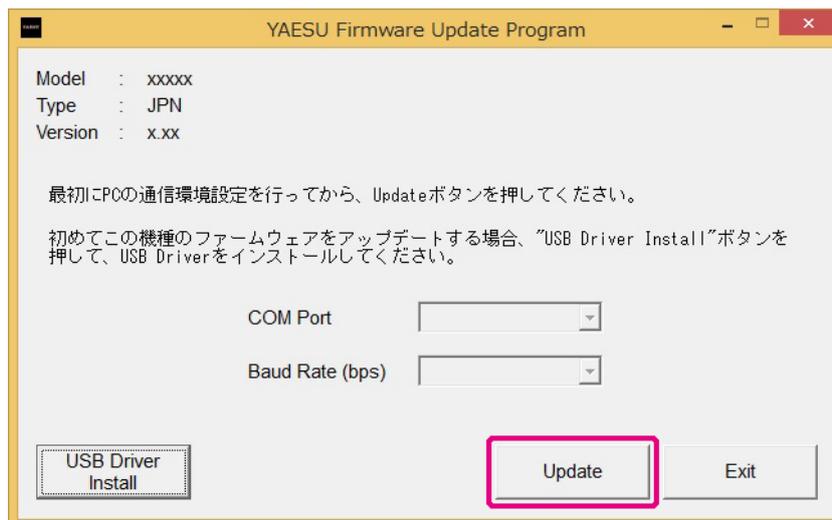
※ サブファームウェアのファイル名は「FT2D_SUB_verXXX(JPN).exe」です。



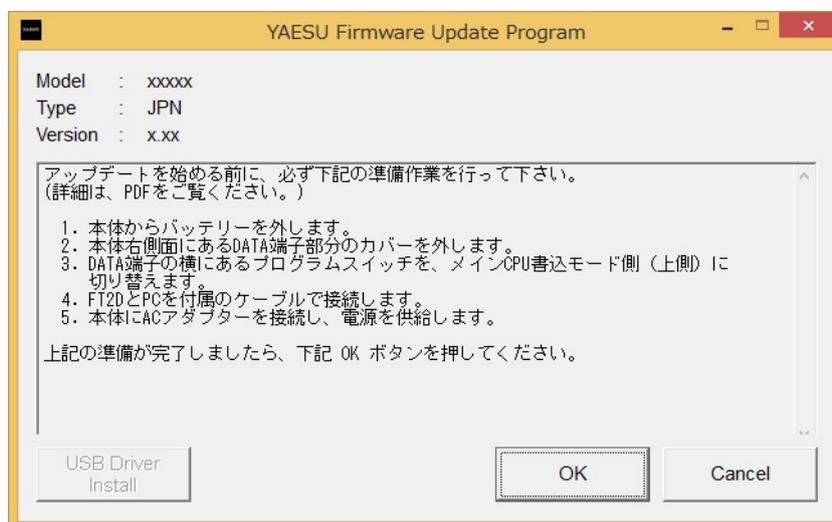
※ 「Windows セキュリティ」画面が表示された場合は、[インストール] ボタンをクリックしてください。

「YAESU Firmware Update Program」が起動します。

3. [Update] ボタンをクリックします。



アップデートを始める前の準備作業が表示されます。FT2D 本体の準備をします。

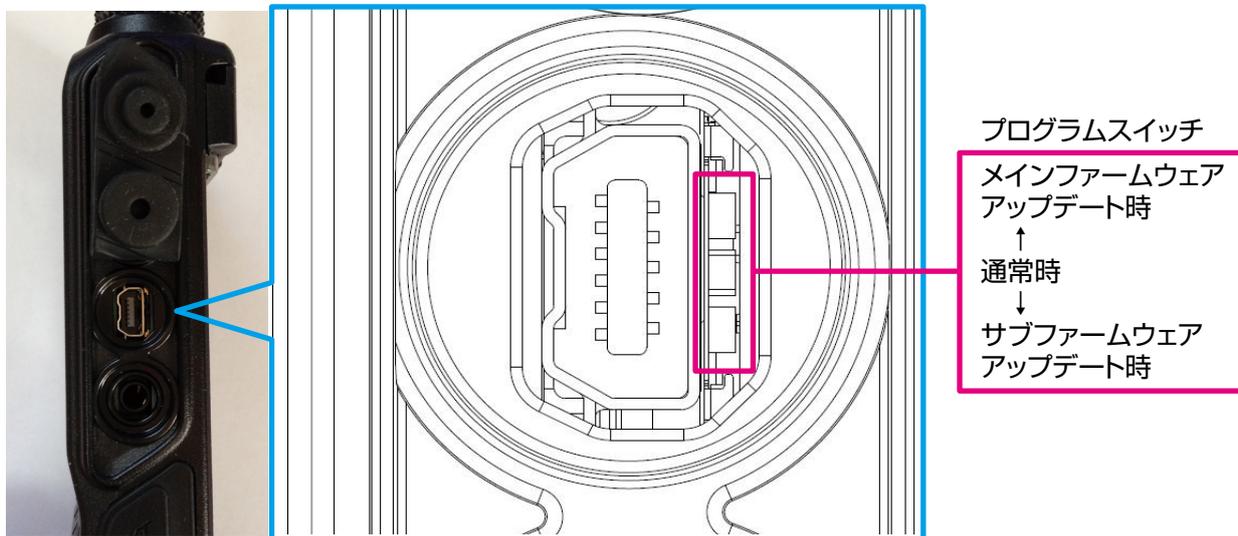


4. FT2D の電源が入っている場合は、を 1 秒以上押して電源を切ります。
5. 本体からバッテリーを外します。

6. 下記の「注意」に従い、本体右側面の DATA 端子右横のプログラムスイッチを細いピン先などで切り替えます。

注 意

「メインファームウェア」の場合は、プログラムスイッチを「上」に切り替えてください。
「サブファームウェア」の場合は、プログラムスイッチを「下」に切り替えてください。



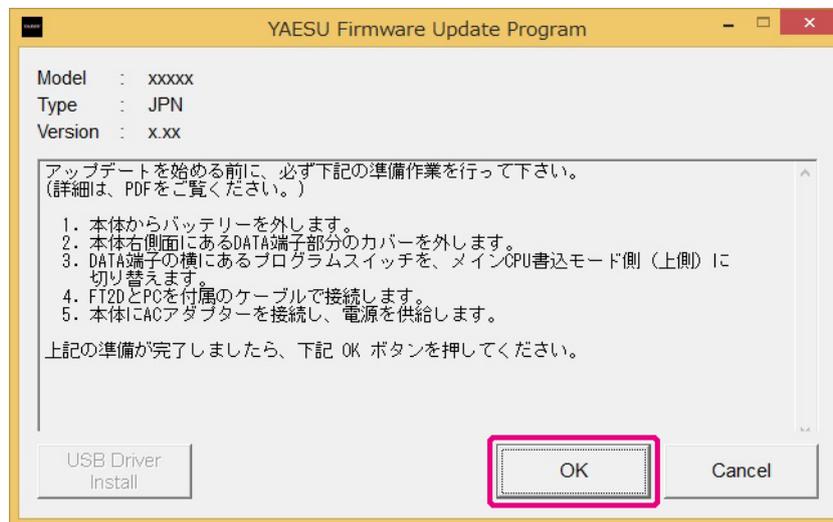
7. 付属のケーブルで FT2D の DATA 端子とパソコンを接続します。



8. ACアダプターをコンセントに接続し、コネクターをFT2DのEXT DC IN端子に接続します。

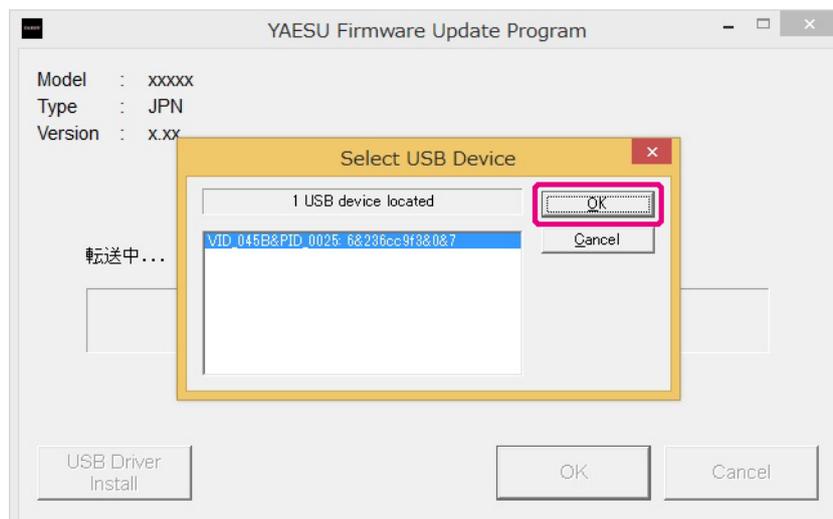


9. YAESU Firmware Update Program 画面の [OK] ボタンをクリックします。



「Select USB Device」画面が表示されます。

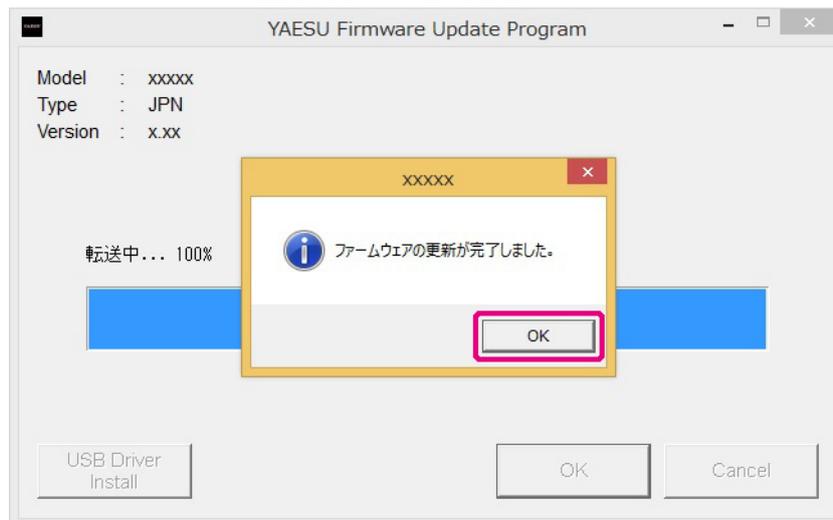
10. [OK] ボタンをクリックします。



ファームウェアが転送され、FT2Dのファームウェアの更新が実行されます(所要時間は約20秒です)。

ファームウェアの更新が完了すると、メッセージが表示されます。

11. [OK] ボタンをクリックします。



アップデート完了後の作業が表示されます。アップデート完了後の作業を実施します。



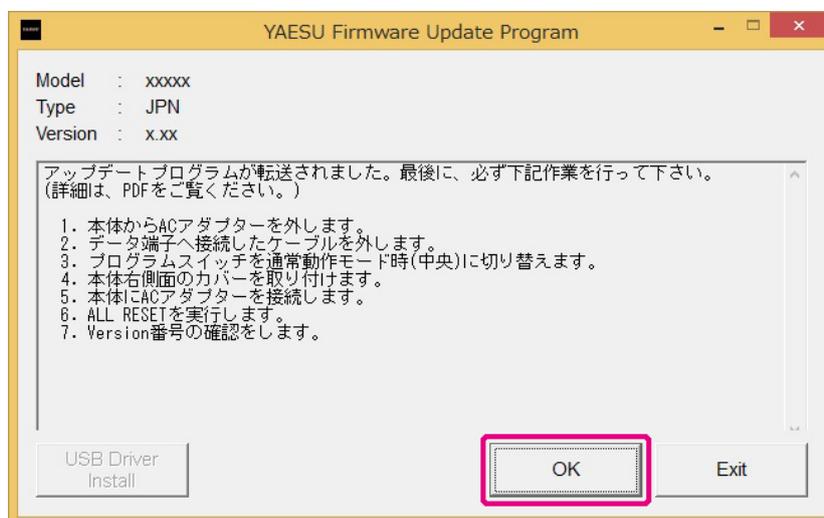
12. 本体から AC アダプターを取り外します。
13. DATA 端子とパソコンを接続している付属のケーブルを取り外します。
14. DATA 端子右横のプログラムスイッチを細いピン先などで「通常時」の位置に切り替えます。
※ プログラムスイッチの位置については、手順 6. のイラストを参照してください。
15. AC アダプターのコネクタを FT2D の EXT DC IN 端子に接続します。
16. オールリセットします。⏻を 1 秒以上押し、電源を切ります。

注意

オールリセットすると、メモリーに登録した内容はすべて消去されます。メモリーに登録した内容は、必ず紙などに記録するか、microSD メモリカードにバックアップしてください。microSD メモリカードへのバックアップについては、『FT2D 取扱説明書』を参照してください。

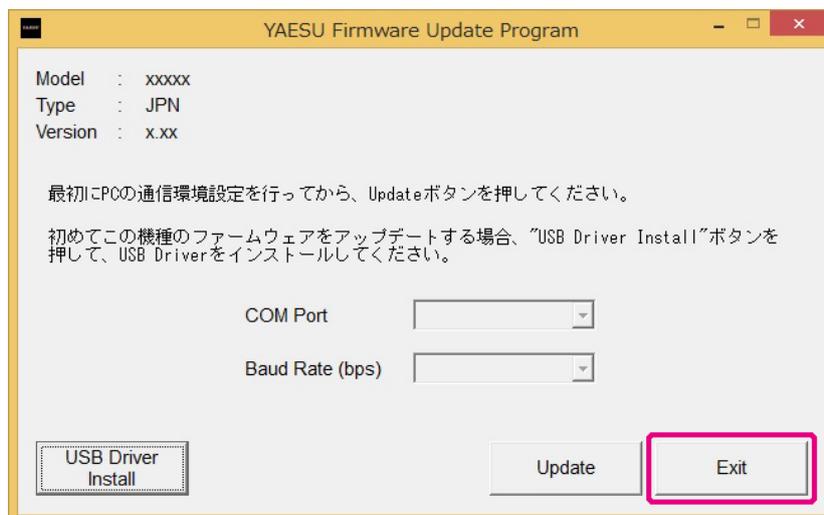
17. [BACK] と [DISP] と [BAND] を押しながら ⏻ を押します。
電源が入り、「ピッポッパッ」とビープ音が鳴ります。
18. ビープ音が聞こえたら、キーを放します。
ディスプレイに「ALL RESET?」と表示されます。

19. [OK] にタッチします。
「ピッポッパッ」とビープ音が鳴り、コールサイン入力ガイダンス画面が表示されます。
20. [DISP]を押します。
コールサイン入力画面が表示されます。
21. アルファベットキーとテンキーを切り替えながら、コールサインを入力します。
22. を押します。
コールサインが設定され、周波数画面が表示されます。
23. ファームウェアのバージョンを確認します。[MODE] にタッチしてデジタルモードに切り替えます。
24. [DISP]キーを 1 秒以上押します。セットモードに切り替わります。
25. [DISPLAY] にタッチします。
設定項目が表示されます。
26. DIAL を回して [11 ソフトウェア バージョン] にタッチする
「Main」、「Sub」、「DSP」のソフトウェアバージョンが表示されます。
27. ファームウェアのバージョンを確認後、「YAESU Firmware Update Program」画面の [OK] ボタンをクリックします。



YAESU Firmware Update Program 起動後の画面に戻ります。

28. [Exit] ボタンをクリックします。



YAESU Firmware Update Program が終了します。

続けて「メインファームウェア」または「サブファームウェア」のアップデートを行う場合は、再度「ファームウェアのアップデート」(P.16) の手順でアップデートを行ってください。

YAESU Firmware Update Program のアンインストール

アップデートプログラムが展開されたフォルダを削除してください。

※ レジストリやシステムフォルダへの書き込みは行っていないため、展開されたフォルダを削除するだけでアンインストールは完了です。

YAESU
The radio

八重洲無線株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川 2-5-8 天王洲パークサイドビル

1601-A0